

「きららでキラリ！ 県民つながるフェスタ 2026」に 山口県代協と共同でブース出展

日本損害保険協会山口損保会(会長：菅原 崇博・損害保険ジャパン株式会社 山口支店長)は、10月24日(土)～25日(日)にかけて、山口市の山口きらら博記念公園 大芝生広場で開催された「きららでキラリ！ 県民つながるフェスタ 2026」に、山口県損害保険代理業協会と共同でブース出展しました。

共同で出展したブースには、台風接近による風雨の中、2日間で約520人が来場しました。自転車による交通事故に関するクイズに挑戦した来場者からは、職員による解説を聞き、「事故を起こさないように気をつけたい」「自転車事故の賠償金額がこんなに高いとは思わなかった」といった感想が寄せられました。また、損害保険や損害保険代理店の役割について理解を深めるため、ブース内に、水災などの自然災害に対する備えや災害便乗商法に関するチラシ等を設置しました。

当支部では、今後も行政や関係団体と連携し、事故や災害等の防止・軽減等の啓発を通じて、損害保険の普及啓発に努めてまいります。



クイズの様子①



クイズの様子②



出展ブースの様子



使用した啓発チラシの一部